

## ターミナルフォーラム報告書

- ① 日時 平成22年6月19日(土) 14:00~16:20
- ② 場所 尼崎市中小企業センター 1階ホール
- ③ 参加人数 103名 【ケアマネジャー・主任ケアマネジャー85名、その他18名】

### ④ 内容

#### 第1部 「今後の多職種連携について」

講師 尼崎市 長尾クリニック院長 長尾和宏氏

在宅医療を実践されている長尾先生は、在宅での看取りから、保険診療の件、24時間ルール等の内容でした。ご自宅で最期までと希望されているターミナルの方に医療と介護の連携がどれほど大切な事かを短時間の間に説明していただきました。参加者の多くが、医療との連携の必要性は感じていたが、医師との距離を感じていたが、長尾先生の人懐こさの中での話で、その距離が少し縮んだ。連携の大切さを再確認させていただけた内容であった。

#### 第2部 「共に支え、共に生きる」

講師 六甲病院緩和ケア病棟チャプレン/カウンセラー 沼野 尚美氏

長年、緩和病棟でチャプレンとしてターミナル患者の傍らで、支えてこられた沼野先生のお話は、笑いあり涙ありと90分間があつという間に感じられました。「今朝目覚めてしまって、今日も生きなければならぬ苦しみ」ターミナルという、完治できない病の中で、その人がその人らしく生きる、心の援助のあり方、五感を使い、ゆとりと共に、良い緊張感をもち、一緒にいて心地よかったと感じていただく存在感のあたたかさ・・・等々、対人援助職であるケアマネジャーの基本の姿勢をお教えたと思います。

### ⑤ 参加者の感想 (アンケート→103名中64名の回答)

#### 第1部

- 大変分かりやすかった41名、分かりやすかった22名、 分かりにくかった1名
- \*医療と介護の連携の重要性が理解でき、その大切さと難しさを強く感じた。
  - \*もっと長く話しを聞きたかった。
  - \*医療とケアマネの連携はなぜ取れないのか・今後連携の具体例などを教えてほしい。
  - \*医者は無愛想だと思ったが違うお医者さんもいた。

## 第2部

大変分かりやすかった58名、分かりやすかった 6名、 分かりにくかった0名

\*対人援助の基本をわかりやすくお話いただけ、ケアマネの立場にたって臨場感があった。

\*ケアマネ次第・・・これからの仕事にいい励みになった。

\*先生の言葉が重く感じ感動した。

\*人間としてのやさしさやあたたかみの大切さや、利用者に関わっていくうえで、気遣いや人間性の努力が必要であるとわかりました。

\*人と人とのかかわりで、こちよい存在感のあるケアマネでありたいと思います。

\*疲れた心が吹っ飛びました。

### ⑥ 次回のターミナル研修はどのような内容を期待されますか？（アンケートより）

\*医療と連携の具体例

\*今回の研修のような心の支援のお話

\*在宅療養をサポートする制度やサービス

\*診療所と病院の主治医との連携のとり方の違いについて

《公益財団法人医療助成勇美記念財団の助成による》

あいあいケアプランセンター主催(勇美記念財団助成事業)

# ケアマネのための ターミナルケア フォーラム

日時：平成22年6月19日(土)午後2:00~4:20

場所：尼崎市中小企業センター 1階

尼崎市昭和通2-6-68 電話06-6488-9501

定員：150名(先着順・参加無料)ケアマネを目指す方も参加可。

2:00~2:10★あいさつ

2:10~2:40★講演Ⅰ

「今後の多職種連携について」

長尾クリニック院長 長尾和宏氏

2:40~2:50★休憩

2:50~4:20★講演Ⅱ

「共に支え、共に生きる」

六甲病院緩和ケア病棟

チャプレン/カウンセラー

沼野 尚美氏



【参加申込方法】FAXにて受け付けております。

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上送信して下さい。

**FAX: 06-6430-6629**

※準備の都合がありますので、必ず事前にお申し込みの上ご参加願います。

共催/尼崎市ケアマネジャー協会  
【単位認定予定】

事務局/あいあいケアプランセンター  
尼崎市昭和南通7丁目164-1  
TEL: 06-6430-6628  
FAX: 06-6430-6629

あいあいケアプランセンター主催

# 『ケアマネのためのターミナルケアフォーラム』

参加申込書

# FAX (06) 6430-6629

参加ご希望の方はこの申込用紙にご記入のうえ、FAXにてお申込下さい。

1 代表者	事業所名		住所	〒		
	氏名		電話番号		職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他

2	事業所名		住所	〒		
	氏名		電話番号		職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他

3	事業所名		住所	〒		
	氏名		電話番号		職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他

4	事業所名		住所	〒		
	氏名		電話番号		職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他

※参加希望者の個人情報は本件のみに使用させていただきます。

ご質問

.....

.....

.....

.....

# ターミナルフォーラム報告書

- ① 日時 平成22年12月11日(土) 14:00~17:00
- ② 場所 尼崎市立すこやかプラザ
- ③ 参加人数 93名 【ケアマネジャー・主任ケアマネジャー64名、その他29名】

## ④ 内容

### 第1部 「今後の多職種連携について」

講師 尼崎市 長尾クリニック院長 長尾和宏氏

在宅医療を実践されている長尾先生は、在宅での基本として医療と介護の連携の必要性を強く語って頂きました。ケアマネジャーが開催するサービス担当者会議への主治医の参加の呼びかけや、糖尿病と認知症の関係、在宅看取りを行う町医者の方や、訪問看護師の役割等のお話を楽しくご説明頂きました。

### 第2部 「死ぬまで面倒みます。～富山型デイサービスの実践報告」

講師 NPO法人にぎやか 理事長 阪井由佳子氏

富山県で共生型介護を実践されている阪井先生は、理学療法士の資格取得後に、老人保健施設で勤務され大規模施設でのケアの限界を感じられ、地域の中で人が老い、死んでいくという自然なことを大切に、①ありのまま ②いい加減 ③死ぬまで面倒みますを理念として、赤ちゃんからお年寄りまでと一緒に生活を送るといふ富山型デイサービスのそのまますをDVDで紹介、説明して頂きました。

## ⑤参加者の感想(アンケート ⇒93名中52名の回答)

### I. 今回のターミナルフォーラムはどうでしたか?

大変満足 25名、満足 23名、普通 2名

### II. 第1部の内容について

よく理解できた 12名、 大体理解できた 26名、 わからない 2名

### III. 第2部の内容について

よく理解できた 40名、 大体理解できた 12名、 わからない 0名

## 感想

- 長尾先生のように、町のお医者さんもっと在宅ターミナルを積極的に受け入れてほしい。
- 気持ちが伝わってくるお二人の先生のお話は、生の声として現場に伝える事ができると思う
- 富山型デイの話は初めて聞いた。介護施設に対し、いつも疑問を持っていた。  
人間が人間らしく老いていき、自然に終末を迎えるということにどれだけ支援できるか？  
自分自身の今後の課題です。
- 本当の介護ってこうなんだと感じました。今の制度は違った方向に向いているように思う。
- 医療連携を積極的にしようと思った。
- 住み慣れた場所、家族等な中で、一人でも多くの方が終末期を迎えられたらと思う。  
私も自宅で死にたい。
- 知らない事がいっぱい興味深かったが、ケアマネや訪問看護師が不安をあおると言われたのは心外なところもある。
- 人生の最後まで寄り添える介護の素晴らしさを再確認した。行政の枠をどう超えるか？  
会社組織のしがらみとどう折り合いをつけるか？
- 質疑応答の時間が足らなかったことが残念。
- 会議に主治医も参加を呼び掛けてほしいとの先生の言葉に、まずは行動を起こすことが大切であると感じた。
- 無料なので参加しやすかった。

《公益財団法人医療助成勇美記念財団の助成による》

あいあいケアプランセンター主催(勇美記念財団助成事業)

# ケアマネのための ターミナルケア フォーラム

日時:平成22年12月11日(土)午後2:00~5:00

場所:尼崎市立すこやかプラザ

尼崎市七松町1-3-1-502フェスタ立花南館5階

電話06-6418-3463

JR神戸線立花駅よりウォーキングスルーで直結

定員:150名(先着順・参加無料) ケアマネを目指す方も参加可。

2:00~2:10★ごあいさつ

2:10~3:10★講演Ⅰ

「今後の多職種連携について」

長尾クリニック院長 長尾和宏氏

3:10~3:20 ★休憩

3:20~4:20 ★講演Ⅱ

「

NPO法人にぎやか 理事長 阪井由佳子氏

4:20~4:50★質疑応答

【参加申込方法】FAXにて受け付けております。

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上送信して下さい。

**FAX: 06-6430-6629**

※準備の都合がありますので、必ず事前に

お申し込みの上ご参加願います。

共催/尼崎ケアマネージャ協会  
(単位認定予定)

事務局/あいあいケアプランセンター  
尼崎市昭和南通7丁目164-1  
TEL: 06-6430-6628  
FAX: 06-6430-6629

**阪井由佳子氏プロフィール【NPO 法人にぎやか 理事長】**

阪井氏は、理学療法士の資格を取得後、富山県内の老人保健施設で7年間勤務され、大規模施設でのケアは個別性の尊厳に限界がある事、ノーマライゼーションの観点から生涯の有無に関わりなく地域の中で生き、語る場が必要であるのにそれが保障されていない事、公的サービスは絶対量が不足しているだけでなく、身体障害級数や年齢、所得などにより厳しい制限があり、本当にサービスが必要な人にとって不合理な制度で有ることなどに疑問を感じ、28歳の時にこの事業を始められました。

**あいあいケアプランセンター主催**

**『ケアマネのためのターミナルケアフォーラム』**

**参加申込書**

**FAX(06)6430-6629**

参加ご希望の方はこの申込用紙にご記入のうえ、FAXにてお申込下さい。

1 代表者	事業 所名	住所	〒		
	氏名	電話 番号	職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他	

2	事業 所名	住所	〒		
	氏名	電話 番号	職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他	

3	事業 所名	住所	〒		
	氏名	電話 番号	職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他	

4	事業 所名	住所	〒		
	氏名	電話 番号	職業	① ケアマネ ② 主任ケアマネ ③ その他	